

未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

令和5年度目標：事業効果検証と「マイスター・ハイスクール」の自走化

マイスター・ハイスクールビジョン

地域の課題

まち・ひと・しごと創生総合戦略
「農林水産業従事者所得の確保向上と若者にとって魅力ある雇用の場の創出」

第4次産業革命／地方創生時代

- ICT活用：業務の効率化
- DX：ビックデータ・ICT活用に基づく収益性の高い経営
- 6次産業化：地域資源に付加価値を付与

カリキュラム・教育内容の刷新

1. 授業実習等におけるICT活用
2. 企業実習・専門家による6次産業化学習支援と地域理解
3. 海洋高校アンテナショップ能水商店におけるOMO

糸魚川の魅力や強みを理解しICT活用やDXに対応できる活力ある地域産業を担う海洋・水産プロフェッショナルの誕生！

目指す人材像

仕事を通じて自己実現を図りながら、他者と協働してより良い社会をつくる行動ができる

【実施体制】

マイスター・ハイスクール運営委員会

- * マイスター・ハイスクールビジョン策定
- * 事業の意思決定、検証と改善

マイスター・ハイスクール事業推進委員会

- * 教育内容の検討・実施
- * 地域産業との連携推進

新潟県立海洋高等学校

連携機関

- | | |
|----------------|----------------|
| (株)能水商店 | ムービークリエイト レゴリス |
| (株)能生町観光物産センター | (有)SKフロンティア |
| 能生内水面漁業協同組合 | (公財)マリンスポーツ財団 |
| 上越漁業協同組合 | 糸魚川信用組合 他 |

マイスター・ハイスクールCEO

事業進捗管理、学校内外情報共有、外部講師による講演・授業実習の調整、アンテナショップにおける各種企画・広告宣伝・販売実習の調整 等

産業実務家教員①

道の駅「マリンドリーム能生」のアンテナショップにおける生徒企画イベントの集客から実施、収支決算に至る一連の指導 等

産業実務家教員②

食品科学コースにおける新商品開発指導（試作・評価・成分分析・食品表示作成・パッケージデザイン・製品規格書作成） 等

未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

令和5年度目標：事業効果検証と「マイスター・ハイスクール」の自走化

2・3年
水産業や
地域の課題を
解決する

1年
ICT活用やDX、
水産業の6次産業
化と地域を学ぶ

全校
自己の生き方や
在り方を考える

水産資源科・資源育成コース

- ICTを活用したチョウザメ養殖の生産性向上
- アクアポニックスの生産量向上
- サケの発眼卵放流の継続と孵化後の経過観察



水産資源科・食品科学コース

- ICTを活用した品質管理のペーパーレス化
- 海洋高校アンテナショップを基点としたOMO実践
- 商品開発とそのマーケティング



海洋開発科・海洋技術コース

- 水産庁スマート水産業現場実装委員会の出前授業
- 漁獲物オンライン販売の継続と販売量向上
- 実習船オンライン授業の継続拡充



海洋開発科・海洋創造コース

- 弁天浜におけるマリンスポーツイベントの本格実施
- 水中ドローンによるもずく生育域マップの測量エリアの拡張



学校設定科目「地域探究」・水産科目「海洋情報技術」



地元金融機関による授業



世界ジオパーク学習



マリンスポーツ体験



地元企業インターンシップ



ビジョンを取り入れた授業



海洋情報技術検定受検

ウェルビーイングの視点で生き方・在り方を考える「マイスター・ハイスクール進路講話」

様々な外部講師の生き方・在り方を学ぶ講話を通して、他者と良好な関係を築きながら自己の能力を十分に発揮し、幸福（ウェルビーイング）である状態を追求していくことについて考える。（毎学期実施）



事業効果検証

- 「学びみらいPASS」（河合塾）の活用
生徒の変容を「リテラシー」「コンピテンシー」で追跡する。
- 「マイスター・ハイスクール自己評価アンケート」の活用
生徒の変容を自己評価（個人内評価）で追跡する。

これからも「未来を担う海洋・水産プロフェッショナル」人材育成システムを改良し続ける体制・仕組みの検討。